

もしものの時の心構え

〈もし危篤になったら〉

- 救急車を呼ぶ場合（119番）

救急車を呼ぶ場合は、慌てないことが最も大切。

- 病人の年齢、
- 状態、
- 住所・電話番号など

質問に落ち着いて答え、救急車のサイレンが聞こえたら近くまで出迎えます。

- 家族や親戚、友人・知人に連絡する

医師から「危篤」との診断を受けた時、ご家族、ご親族の方々になるべく早急に連絡をします。

内容は簡潔に、メモをして話すと良いかもしれません。

深夜なら「夜分遅くに申し訳ございません」のひと言を添えましょう。

〈臨終のときを迎えたら〉

逝去直後に訃報を知らせるのは、親戚、親しい友人・知人、勤務先、学校、町内会などです。

菩提寺があれば、僧侶に連絡しておく、葬儀日程などを決める上で参考になります。